



# やさとっ子

四日市市立八郷小学校

学校通信

第 11 号

平成26年11月20日

## 業間かけ足



11月4日(火)から「業間かけ足」を行っています。自分に合ったペースで走り、持久力と忍耐力を養います。2限後の20分休み、全校児童が運動場へ出てクラスごとに集合。準備運動の後、軽快な音楽に乗って5分間自分のペースで運動場を走ります。11月25日までの原則月・火・木・金曜日、合計10回行う予定です。

11月26日(1~3年)と、12月2日(4~6年)には「校内マラソン記録会」が予定されています。

それも目標にしながら、みんなで体力づくりに励みたいと思います。



## 音楽集会



11月5日(水)5限目、体育館で音楽集会がありました。13日に三泗音楽会へ出演予定の6年生の合唱と、朝明中学校合唱コンクールで2位をとった3年生のークラス(1位は三泗音楽会出演)の歌を、全校で聴く機会を持ちました。6年生は、2曲ともそれぞれ歌いこなすには難しい歌でしたが、みんなの心をつなげて歌っていました。本番までもう少しあるので、さらに歌い込めば、余裕をもって楽しんで歌えるようになると思います。中学生の歌は、さすがの一言でした。たった30人足らずで、よくあんな迫力のある、しかも低音と高音の素晴らしいハーモニーが出せるものだと感動しました。全校児童も惹きこまれるように聴き入っていました。最後にみんなで、「世界が一つになるまで」を合唱し、体育館中にきれいな歌声が響き渡りました。音楽を通して、素晴らしい時間がみんなで共有できたと思います。

## 運動場整備

11月13日(木)の午前中、業者の方による運動場の整備がありました。各小学校、何年かに一度回ってくるのが今年あたりでした。運動場全体に、風で飛びにくいように、比重の重い細かい砂をまき、機材を使ってきれいに整地してもらいました。5cm程の厚さですが、歩いてみるとふわふわした感じで、足跡もはっきり残ります。これならころんでも痛さが和らぐ感じです。さっそく次の日の「業間かけあし」でも、みんな気持ちよさそうに走っていました。



## 第55回 三泗小学校音楽会



11月13日(木)、14日(金)の二日間、四日市文化会館第1ホールにて、三泗小学校音楽会が開催され、八郷小学校6年生は、13日の午後の部に参加しました。全部で12校が参加し、10番目で出演しました。大きなステージに整列すると、上は白、下は黒で統一した服装がかっこよかったです。学校紹介のアナウンスのあと、暗かったステージにライトが当たり、一曲目の「証城寺の狸囃子〜ブラジルにて〜」が始まりました。これは、おなじみ「しょっ、しょっ、しょうじょうじ、しょうじ

ょうじの にわは・・・」の歌を、ブラジルのサンバ風アレンジしたものです。二曲目は「Hail Holy Queen」。映画の主題歌でもあり、全て英語で歌いました。出だしはアカペラで、天使のような澄んだ歌声から始まりました。途中で手拍子を入れたり、順に立膝になったり、ソロが入ったりと、趣向を凝らした演出で、聴衆を魅了しました。これまでも、学校で披露する機会は何回かありましたが、本番のできが一番良かったと思います。指揮者の先生は、気持ちよさそうに歌っている子どもたちの表情を見ていると、こちらもちょうど指揮ができましたと話していました。終わってすぐに「よかったですね。」と話しかけた担任の先生は、涙ぐんですぐに話せませんでした。二曲とも難しい曲で、正直初めはどうなることかと心配しましたが、山は高いほど、登り切ったときの達成感は大きいものです。6年生の児童は、これまで本当によくがんばりました。小学校の思い出として、また忘れられない1ページが加わったことと思います。

## 「さるびあ会」との交流



11月14日(金)の4限目、さるびあ会のみなさんと6年生との交流会が体育館でありました。当日は、八郷中央幼稚園の園児のみなさんも一緒に参加してもらいました。まず6年生が、昨日「三泗音楽会」で歌ったばかりの歌を2曲披露。昨日の大ホールでの歌も素晴らしかったですが、今日は間近に聴けて、また違った感動を味わいました。その後は、さるびあ会の方によるハンドベル演奏。最後

は、全員で「夕焼け小焼け」と「ふるさと」を歌って終わりました。年代の違いを超えて、みんなの気持ちが一つになった交流会だったと思います。交流会の後、サルビア会のみなさんには、いつものようにランチルームで給食を食べていただきました。



## 防火教室



11月18日(火)5・6限目、四日市北消防署より、7名の署員の方に来ていただき、4年生を対象に「防火教室」がありました。まず最初に、開放教室でスライドとパンフレットを使って、消防や救急に関する基本的な説明がありました。引き続いて、天ぷら油火災の実験を目の前でしていただき、消火の際の注意について教わりました。その後は、グループに分かれて、「煙体験」と「水消火器体験」。煙の中では姿勢を低くして避難することの大切さや、消火器の使い方について実際の体験を通して身を持って学ぶことができました。この教室を行っている途中にも、どこかで火事があったらしく、一部の隊員の方が出動されました。これから、空気も乾燥し、寒くなって火を使うことも多くなってきます。火の元には、十分気を付けたいです。

